

試み

試験

試験は どうしてあるか 考えて、思いついたことを、  
つぎの空白に書いてください。

イエスさまは 荒れ野で 誘惑を受ける

イエスさまは、活動を始める前、荒れ野で四十日間  
過ごし、そこで誘惑を受けました。

パンの話は一番よく出てくる話です。お前が神を  
信じているなら、なぜこの世には、飢えで苦しんでい  
る人があつたり、人間同志が殺しあつたりするんだ。  
神はどうして、飢えている人にパンを与えないんだ。  
困っている人をどうして助けようとしらないんだ。神は  
なんと無力なんだ。

神殿の屋根から飛び降りる話は、人間のおちいり  
やすい問題を示しています。神がすべてより良いよう

にはからって下さるのなら、自分たちは何もしないで、  
神に信頼していればいいんだ。そうあくせくしなくて  
も、神にお祈りしていれば、きっと神がうまくはから  
って下さる。こうした理由から、あまり現実<sup>げんじつ</sup>に目を向  
けなくなってしまう人がたくさんいます。

世界中の国をやるという話は、地上に神の国を  
建設しようとする気持ちのあらわれです。どんな手段  
を使つても、この地球上に神の国を建設しなければ  
ならない。そのために、相手を受け入れるのではな  
く、相手を屈服させてしまうのです。自分が正しいこ

とをやっているのだから、これでいいのだという考  
えにおちいってしまいます。

このように、誘惑物語の中には、人間が受ける試  
みが入っています。この試みを受けながら、人間は  
成長していくことができます。人はいろんな試みを  
受けることによつて、ためされ、きたえられていきま  
す。

